

## 小さなボディで「安心・安全」を支える

### ■ 主要製品

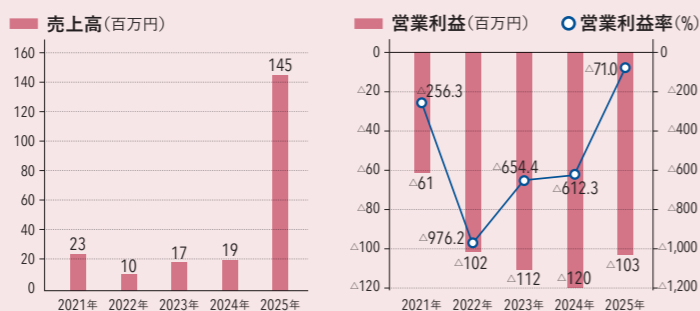


医療用照明器  
「FREELED®」



医療用生体内溶解性  
高純度マグネシウム材料  
(製品化に向けた取り組みを推進中)

### ■ 事業概況 (2025年)



### 業績

戦略的な市場対応を目的とした製品ポートフォリオの再編に伴い、売上増加。

### ■ 「医療用生体内溶解性高純度マグネシウム」とは

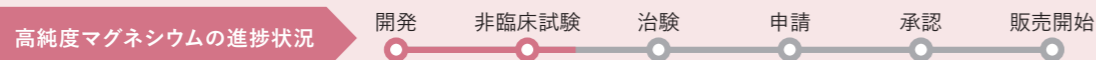
産学官連携で研究を進め、2021年に世界初となる医療用生体内溶解性高純度マグネシウム材料の開発に成功しました。一定期間強度を保ちその後溶解し消失する材料特性により、従来の骨折治療における手術が必要であった骨接合後のインプラントの抜出手術が不要になり、患者さまの負担の軽減につながることを期待しています。

#### 本開発材料の特徴

- 独自の精錬技術による99.95%以上の高純度マグネシウム
- 溶解スピードが緩やか
- 骨に近い強度としなやかさ

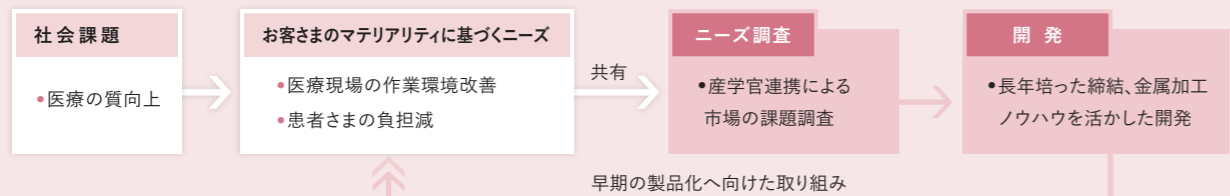


### ■ メディカル事業の経過



前中期経営計画「Mission G-second」の3ヶ年では、QMSや一貫製造設備の整備や構築を進めたほか、日本国および米国で特許を取得し、海外主要6ヶ国にも特許の申請を行いました。「Mission G-final」においては、生物学的安全性試験や治験に向けての準備を進めるとともに、本素材を適用可能な部品の情報収集に取り組んでいきます。

### ■ メディカル事業の価値創造



### ■ 事業部長メッセージ

#### 事業を取り巻く環境、機会とリスク

メディカル事業(医療機器、医薬品、ヘルスケアIT等)は、高い社会貢献性と安定した成長が期待できる分野ですが、同時に厳格な規制や高度な専門性が求められるリスクの大きい分野でもあります。医薬品医療機器等法に基づき、製品の開発から販売、製造販売後の安全管理まで、非常に高い基準での品質保証(QMS)と承認が求められるほか、各国の医療制度や薬価改定、規制強化により、事業の収益性が突然変化する可能性もあります。また、製品の欠陥は医療事故につながり、患者の生命や健康に直接影響することから、高い品質管理力が要求されます。ファスナー、産機、制御事業で培ってきた技術力と品質管理力を活かしつつ十分な情報収集を行い、着実に製品開発や事業運営を進めていきたいと考えています。

その一方で、高齢化社会の進行や慢性疾患の増加に伴い、医療・介護・ヘルスケアの需要は国内外で安定的に高まっています。従来の医療業界の枠を超え、データ技術やセンサー技術を持つ異業種の企業がヘルスケア市場へ参入し、革新的なサービスを生み出す事例も増えており、高純度マグネシウム材料の製品化、市場参入を目指す当社にとっても好機であると捉えています。

#### 前中計における実績、成果と課題

開発中の高純度マグネシウム材料のほかには自社のコア技術を活かした製品の開発依頼を受け、製造受託まで実施しました。

執行役員  
メディカル新規事業部  
事業部長

桐村 和也



これにより医療業界の課題解決に寄与できたことは評価に値すると判断しています。一方、この技術をさらに進化させるための技術力については、まだ向上の余地があると感じています。

#### 新中計で注力するポイント

何よりも、医療用生体内溶解性高純度マグネシウムを材料としたインプラントの製品化と上市を早期に実現できるよう取り組みを進めます。

また、医療業界のニーズを捉えた高付加価値製品の開発、および物価・人件費の高騰下でも収益力を維持向上するために原価低減を軸に取り組んでいきます。

#### より長期の視点で見たときに必要なチャレンジ

医療業界で生き残るためには、自社独自の販売体制構築が必須であり、製品開発に並行して、より強固な販売体制を整備していきたいと考えています。

### ■ 新中期経営計画における成長戦略

#### 成長分野

- 高純度マグネシウムの特性を生かした次期インプラントの開発
- 医療ニーズの的確な把握と事業領域の創出

#### 継続重点分野

- 販社との連携による販売チャンネルの強化
- グループ連携による医療部品の拡販

#### 収益改善・転換

- 高純度マグネシウムインプラントの早期上市
- ISO13485の認証継続による製造工程の構築

FY2025 + FY2028

CAGR\*  
0.7%

\*CAGR: 2025年から年平均の売上高成長率

